

**ご意見・ご質問コーナーに寄せられたご意見ご質問
(期間:平成23年9月28日～平成23年10月11日)**

原発

○年 齢 : 81歳～85歳

○性 別 : 男性

○職 業 : 無職

○都道府県名: 香川県

○ご意見の内容:

原発問題に提言。人類の原子力開発史上最大の惨事は、(削除)設計者と監督官庁含む技術者集団全員に責任がある。原発開発史をみて、慨嘆するのみである。予備電源位置、ベント設計等ミスがあるが、最大のミスは子供でも解る安全機構に全員気づいていなかったことだ。まさに呆れ果て怒り心頭だ。事故確率数億分の一を信じてポンプ故障を全く想定していないではないか。「アメリカは自然流水法に最近気がついた」こんな簡単な大ミスを原子力関係者が見つけられなかったとは何たることか。原発は緊急時燃料棒を水漬けにさえしておれば 100%安全制御できるのだ。「隣のプールから緊急コック付防振パイプを装着、自然流水させる簡単構造」これさえあれば長時間メルトダウンを完全防止。高価な多重安全構造は無用、むしろ予算ねらいの悪党の仕業である。人間の手による最後の命綱設計を忘れて不必要な膨大予算獲得に走ったハイエナ集団に対して神の鉄槌が降ったのだ。水漬け安全運転構造を作れなかったとは何たることか、永遠に糾弾されるだろう。(削除)技術者たち大惨事に総ざんげせよ。被爆国日本こそ研究をリードする責任がある。

※〈個人情報保護その他について〉の考え方に基づき

一部を伏せさせていただきました。

除染後の汚染土壌処理の具体的手法に関する提案につきまして

○年 齢 : 31歳～35歳

○性 別 : 男性

○職 業 : 自営業

○都道府県名: 長野県

○ご意見の内容:

キノコを利用した生物浄化に関する特許を取得しております。(削除)
農林水産省等に公開された野菜セシウム移行係数からキノコが多くの
Cs を吸収することのこと。

応用し、ブナシメジの栽培により、汚染物を浄化し、埋め立て量を大幅に
減少できる可能性があることをご提案いたします。

-月産 100 万本で試算した場合で土壌処理量年間 3600t

-キノコの Cs 移行係数は高く(野菜類で高いカラシナ 0.039、きのこ 13(表
層土)。為湿重量 1/10 に換算しても、カラシナ 30 倍以上

-キノコ栽培舎を利用した場合、環境を調整できる為、定量的に継続し安
定した処理が可能。

-処理量は施設を増設する事で対応可

-キノコ栽培舎を海上コンテナ等をベースに製作し、汚染地に直接設置、
汚染土壌を移動することなく処理。施設は再利用ができ、処理が完了し
た後別の地域に再設置

-キノコ工場は無人化を実現しており、労働者の新たな被曝を防げる

-汚染された米、木、土、水を培地に利用でき、一度に処理が可能

-チタケ事例から試算で 5000bq の汚染土壌を一度の栽培で除去でき
る可能性ある

検証が必要です

※〈個人情報の保護その他について〉の考え方に基づき

一部を伏せさせていただきました。

ストレステスト実施について

○年 齢 : 41歳～45歳

○性 別 : 女性

○職 業 : その他

○都道府県名: 茨城県

○ご質問の内容:

ストレステストの実施は、まだ はやいのではないのでしょうか。まだ、除染もされていないし、被害の全貌もわかっていないものにたいして、テストを行うのは はやすぎます。こんなに 危ないテストは すぐに行おうとするのに対して、一番命にかかわる除染や復興問題は まだ一歩もすすんでいません。いま、国民は誰一人ストレステストを望んでいません。いま、一番大切なことから すぐに実行してください。

また、ストレステストじたいが、人間の出来ることなのでしょう。今回の地震も、人間の予想を 遥かにこえていました。実際、そのことでもわかるように、この地球上に ストレステストを出来る能力のある人は存在しません。いたとしたら、おおうそつきの人です。3/11から 茨城は数えきれないほど余震がおこっています。そこでまた、原発のストレステストを始めようとするとは、全く被災地の気持ちを ふみにじています。今日テレビでストレステストのニュースを見て、とても かなしく つらくなりました。どうぞ、これ以上、国民を苦しめないでください。それでも、ストレステストが必要だという理由が知りたいので、教えて下さい。

○回答: